

くまもと経済

表紙の人

島田 信也
熊本総合病院 病院長
八代地域完結型の総合病院へ

特集

“実体政令市”へ本番

熊本市幹部人事

高田晋 熊本市副市長 / 牧慎太郎 熊本市副市長

“空白エリア”に相次ぐ宅地造成

都市圏南部開発

ICTの利活用による地域活性化を目指す

【企業取材・インタビュー】

有泉洋文 ルネサスセミコンダクタ九州・山口社長 / 井上弘太郎 光進建設社長

村上勝代 村上産業専務

【TOP INTERVIEW】

矢田 素史 九州産業交通ホールディングス社長

観戦チケット贈呈で日本相撲協会に感謝状

熊本県

熊本県は3月27日、財団法人日本相撲協会（北の湖敏満理事長）に感謝状を贈呈した。

これは昨年12月に開催された大相撲熊本巡業の観戦チケット約1200人分を同協会が熊本県相撲協会（村上寅美会長）を通じて県に贈呈したことに謝意を示したものである。同日、県庁内で開かれた贈呈式で蒲島郁夫知事は「観戦チケットは県内の福祉施設利用者や東日本大震災で被災し県内に避難されている方に配付させてもらった。大相撲を実際に見られた方は元気をもらったと思う」と謝辞を述べ、日本相撲協会の若松金次郎

氏に感謝状を手渡した。また、熊本巡業に招待された福祉施設利用者で相撲ファンという90歳の女性も挨拶し、「迫力ある取組を目の前で見るのができ、本当に感激した」と涙を浮かべながら、お礼を述べた。

若松氏は、熊本巡業の際に立ち寄った城南天然温泉旅館で出会った地域住民の女性2人の心遣いに感動し、その2人にも観戦チケットをプレゼントしたという。若松氏は「今回の巡業を通じて熊本の人情に感激した。これらの出会いを大切に、次の熊本巡業開催に向けても頑張らせてもらいたい」と話している。



▲「相撲普及のために熊本巡業の数を増やしたい」と語る県相撲協会の村上会長（右）と若松氏（左から2人目）



▶熊本巡業の様子や思いつく出を蒲島知事に語りかける利用者ら



▲贈呈式後、蒲島知事を囲んで記念写真に納まる関係者ら

東区尾ノ上1丁目に新業態のスーパー

マルエイ

食品スーパー経営の(株)マルエイ（玉名市松木、島本和幸社長）はこのほど、熊本市東区尾ノ上1丁目に食品スーパー「ハーモニー尾ノ上店」をオープンした。

場所は県立熊本工業高校東側にある錦ヶ丘公園の筋向い。新しい業態の実験店舗と位置付け、珍しい食材や半調理食品などの付加価値の高い商品群を揃えた。売り場面積は約500㎡。生鮮・加工食品や総菜、酒、生活雑貨など従来

のラインアップに加え、店内で製造した焼きたてパンなども販売する。営業時間は午前9時から午後11時まで。年中無休。駐車場は20台収容。スタッフは40人。

同社は「安心・安全・健康・便利をキーワードにお客さまのライフスタイルに合った商品を提供する。特に力を入れた総菜コーナーは、単身者はもちろん主婦や高齢の方々にぜひご利用していただきたい」と話している。

同社は1988年に設立。熊本県北部を中心にマルエイを12店舗展開、福岡県大牟田市にも2店舗を構えている。



▲熊本市東区尾ノ上1丁目にオープンした「ハーモニー尾ノ上店」



▶店内
▲買い物客でにぎわう



▶ハタや石垣鯛など珍しい魚が並ぶ鮮魚コーナー